

液状高分子系添加材

TACスルー

TACスルーは、優れた親水性と著しい増粘効果を持った新しいタイプの泥土圧シールド工法の添加材です。

従来泥土圧シールド工法には、粘土・ベントナイト、高吸水剤、気泡等が添加材として使われていましたが、TACスルーは掘削土中に含まれる粘土類やシルト類に対してその表面に吸着し、非常に粘稠な保護皮膜を形成して、掘削土の塑性流動性を向上させ、チャンバー内の止水効果を向上させることができる添加材です。

砂礫土層には塑性流動性と止水効果、粘性土層にはカッター前面の粘土固着やチャンバー内固着を防ぐ効果と、ひとつの材料で全土層に対応できる添加材です。

又、掘削土の含水率を落とし、良好な排土が可能となります。

特 徴

1. エマルジョンタイプ(溶液型)であるため、水に対して溶解性がよい。
2. 一液性で高濃度のためストックヤードが少なくてすむ。
3. 溶液型のため、注入方法が多様にとれる。

使用方法

1. 固着防止用
水1㎡に0.05～0.1%のTACスルーを加えた液体をカッター前面より、掘削土の10～40%位を注入する。
2. 噴発防止用
スクリーオーガのチャンバーに近い位置より原液を注入する事によってプラグゾーンを形成する。
3. 塑性流動化用
水1㎡に0.2～0.5%のTACスルーを添加して粘稠性のある添加材を作る。
4. 2液型注入材用(スルーショック)
通常の鉋物系添加材に少量のTACスルーを切羽直前で1.5ショット混合させ、高粘度な添加材に変化する。

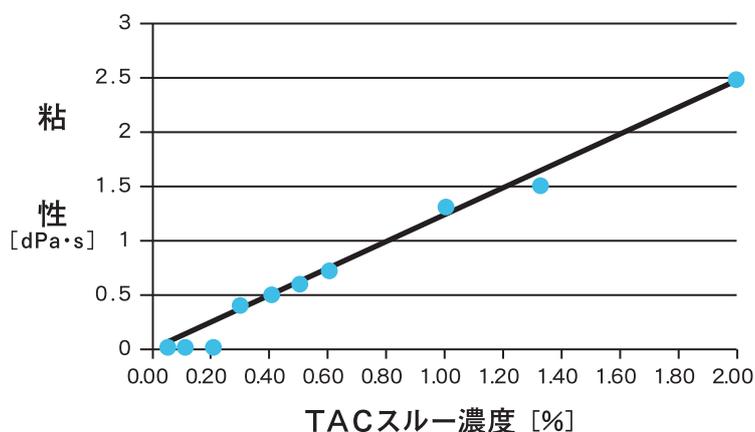
特 性

1. 外観 乳白色または淡黄色液体
2. PH 5~8
3. 比重 0.95~1.2
4. 荷姿 18kg/缶~20kg/缶

増粘特性

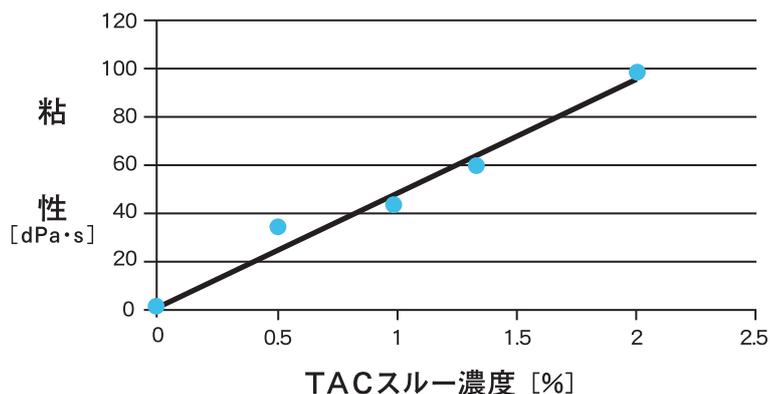
TACスルー粘性測定例

濃度 [%]	希釈倍率	粘性 [dPa・s]
0.05	2000倍	0.3未満
0.1	1000倍	0.3未満
0.2	500倍	0.3未満
0.3	333倍	0.4
0.4	250倍	0.5
0.5	200倍	0.6
0.6	167倍	0.7
1.0	100倍	1.3
1.33	75倍	1.5
2.0	50倍	2.5



スルーショック粘性測定例

濃度 [%]	希釈倍率	粘性 [dPa・s]
0	0	0.3未満
0.50	200倍	35
1.0	100倍	45
1.33	75倍	60
2.0	50倍	100



〒709-0223 岡山県備前市吉永町南方1073番地
 TEL 0869-84-2069 / FAX 0869-84-3288
 info@tac-co.com <http://www.tac-co.com>